

蘇った水田！ 村の人も大喜び！



旧奥上林小学校前の荒れた農地は、こうして昔懐かしい風景へと生まれ変わりました。地域の方からは「ここはもう誰も作ってくれないと思っていたから、本当にありがとう！」、きらり上林米を食べて下さった方から「こんな美味しいお米は初めて！」と、有難い言葉をいただきました。今年は更に耕作放棄地を耕し、3.5ha きらり上林米を育てます！

旧奥上林小学校前は 長い間荒れ地になっていました



昨年は2haの面積が田園に蘇りました。無農薬5a、超低農薬15a（化学肥料・殺虫剤・殺菌剤不使用、除草剤のみ1回使用）人と地球に優しい米づくりのため、たくさんの生き物の住みかにもなっていました。水の中にはメダカがとても楽しそうに泳いでおり、秋にはトンボが群れをなして飛んでいました。生き物達の楽園になっていたようです♪

京都知恩寺・一木市でも販売しています！



毎月、京都市内で開催されている手作り市に出店しています。第一木曜日は京都駅近くの梅小路公園、毎月15日は百万遍の知恩寺で、きらり上林米を販売しています。それ以外に、上林の無農薬・低農薬の野菜、加工品、きらり上林米で作ったおいしいおやつがテーブルの上いっばいに並びます。是非いらしたら声をかけてください！

苗作りが違います！



従来ですと種もみを消毒するのですが、私達は薄めた木酢液に浸けて消毒します。写真はポット苗と言って、1センチほどの穴に土を入れ、種もみを3粒ほど落して、土をかぶせます。4月20日頃に種を落とし、のびやかな空間の中で育った稲はストレスもなく、太くしっかりとした健豪な苗に育ち病害虫につよい米作りができるのです。

きらりと光る上林へ ①

上林に来て十二年。来た当初は知り合いもなく、ただ素晴らしい環境に魅かれて、母と幼い子供三人と移住。必要にかられ、畑をやり、米を作り、そして農家民泊、料理教室を自宅で始めました。しかし、村は過疎化・少子化がどんどん進んでいき、とうとう子供達の学校は統合されて四年前に廃校になってしまったのです。寂しそうなたずむ学校には昔の面影はなく、地域は一層寂しさを増してきました。

私はあまりにもいたたまれず、一昨年の十月に「きらり上林」をこの校舎の一室を借りてスタートしました。根っこ下している私達の上林が、人の笑顔でキラキラ輝いて欲しい、野山も川も昔のように光輝いて欲しい、そして、きらり上林の活動に参加される方々が、上林を好きになってくれたら・・・、そんな思いが込められた「きらり上林」です。食を通して、様々な活動をしています。是非遊びに来て下さい。若杉 典加